

# 寿都湾

## ◎ 議会だより

### 平成31年 第1回定例会

平成31年第1回定例会は、3月5日に招集され会期を18日までの14日間と定め、開会初日の5日は、町

副委員長Ⅱ沢村國昭議員)に付託した後、一般質問を行いました。

長から「町政執行方針」、教育長から「教育行政執行方針」の表明が行われた後、新年度の各会計予算を除く議案17件(同意案2件、意見案1件、条例の制定2件、条例の改正3件、単行議案3件、平成30年度各会計補正予算6件)を審議し、延

12日及び13日に予算特別委員会を開催し、予算特別委員会に付託された平成31年度各会計予算7件について審議の結果、いずれも可決するものと決定し、特別委員会を閉会しました。15日に本会議を再開し、予算特別委員会での審議についての委員長からの報告を受け、新年度各会計予算7件を原案のとおり可決し、追加議案2件(単行議案2件)を審議し、全日程を終了して閉会いたしました。

#### 平成31年度 一般会計及び各特別会計

会計区分	平成31年度	前年対比(%)
一般会計	53億4900万円	0.1
特別会計		
国民健康保険事業特別会計	4億0400万円	▲ 3.0
後期高齢者医療特別会計	5140万円	3.0
介護保険事業特別会計	4億3830万円	1.8
簡易水道事業特別会計	1億2680万円	▲ 8.7
公共下水道事業特別会計	2億1630万円	▲ 7.4
風力発電事業特別会計	8億1660万円	37.5
計	74億0240万円	2.7

No. 181 令和元年5月

発行/寿都町議会  
編集/広報編集委員会

寿都町字渡島町140-1 (議会事務局)  
TEL 0136-62-2511 / FAX 0136-62-3431



春のホッケ漁にわく寿都漁港と、4月22日に移転した寿都町漁業協同組合新事務所(右上)

# 審議した案件

## 人事案件

◆監査委員の選任について  
吉田隆夫氏(歌棄町歌棄)の選任(再任)に同意しました。

◆固定資産評価審査委員会委員の選任について  
星聡子氏(新栄町)の選任(再任)に同意しました。

## 意見案

◆教職員を増やし長時間労働の是正を求める意見書  
.....  
.....  
.....  
(賛成6：反対2)

## 条例の制定

◆寿都町森林環境譲与税基金条例.....  
.....  
.....  
平成31年度に森林環境譲与税が創設され、地方譲与税として歳入となることにより、適正な執行と使途の明確化を図るため、基金を設置する条例の制定です。

◆寿都町簡易宿泊施設設置及び管理に関する条例.....  
.....  
.....  
寿都町を訪れる観光客等

の受入環境、交流人口の増加を通じた滞在施設を提供し、利用者の利便性の向上とともに、地域の活性化及び観光振興に資することを目的に、大磯町の旧岩澤宅の空き家を改修し、簡易宿泊施設として設置し活用するための条例の制定です。

## 条例の改正

◆職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正.....  
.....  
.....  
長時間労働の是正をはじめとする働き方改革などを踏まえた人事院規則の一部の改正を受け、大規模な災害などの業務を除き、時間外勤務の時間に上限を定めるなどの改正です。

◆委員等の報酬及び費用弁償条例の一部改正.....  
.....  
.....  
監査委員、農業委員会委員及び教育委員会委員の報酬額は、いずれも後志管内町村の平均額を下回っていることなどから改正するものです。

◆寿都町水道法施行条例の一部改正.....  
.....  
.....  
学校教育法の一部を改正する法律及び、技術士法の施行規則の一部を改正する省令規則に伴い、布設工事監督者の資格要件について改正が必要となるため、条文の文言整理を行う改正です。

## 単行議案

◆寿都町過疎地域自立促進市町村計画の変更.....  
.....  
.....  
公設民営塾運営事業を新たに過疎地域自立促進市町村計画に追加記載するため、過疎地域自立促進特別措置法第6条第7項の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

◆財産の無償貸付.....  
.....  
.....  
地域の食の魅力の提供と地域の賑わいづくりに寄与する施設として、株式会社寿都振興公社に無償貸付している橋本家北側土蔵について、貸付期間が3月31日で満了となることから、引き続き施設を活用するために、無償貸付を行うため、「財産の交換、譲渡、無償貸付等に関する条例」の規定に

基づき、議会の議決を求めるものです。

◆寿都町風力発電保守点検業務委託契約.....  
.....  
.....  
寿都町風力発電所11基等の保守点検業務を締結するために議決したものです。  
・契約の方法 随意契約  
・契約の金額 8千640万円  
・契約の相手方 茨城県日立市幸町3丁目2番2号

◆公の施設(簡易宿泊施設)の指定管理者の指定.....  
.....  
.....  
寿都町簡易宿泊施設の管理運営について、株式会社寿都振興公社を指定するものです。

◆町立学校空調設備整備工事請負契約.....  
.....  
.....  
町立学校に空調設備を整備するもので、工事概要は冷房機器を寿都小学校へ26台、潮路小学校へ32台、寿都中学校へ38台設置し、関連する電気設備を整備するものです。

・契約の方法

指名競争入札

・契約の金額  
8千310万6千円

・契約の相手方  
第一・能登経常建設共同企業体  
代表者  
岩内郡岩内町字万代35番地の5  
第一電設株式会社  
代表取締役 村田 憲恒

## 補正予算

◆平成30年度寿都町一般会計補正予算(第10号).....  
.....  
.....  
予算総額から2億3千539万9千円を減額し、総額を56億2千206万6千円とするものです。

●補正の主なもの  
・総務費(町有バス等運行



委託料の減額ほか)

497万円減

・民生費(道地域づくり総合交付金過年度分返還金の増額ほか) 110万6千円増  
・衛生費(簡易水道事業特別会計繰出金ほか)

738万円減

・農林水産業費(漁業就業者研修支援事業補助金の減額ほか) 440万7千円減  
・商工費(地域おこし協力隊嘱託報酬の減額ほか)

700万6千円減

・土木費(渡島団地整備工事請負費の減額ほか)

2億963万8千円減

・教育費(臨時的任用職員賃金の減額ほか)

131万6千円減

・災害復旧費(災害復旧委託料の減額)

172万8千円減

◆平成30年度寿都町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)・・・原案可決

予算総額に504万円を追加し、総額を4億3千703万8千円とするものです。

●補正の主なもの

・総務費(国民健康保険事業負担金の増額) 5万円増  
・基金積立金(国民健康保険事業基金積立金の増額)

499万円増

◆平成30年度寿都町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)・・・原案可決

予算総額に175万8千円を追加し、総額を4億4千18万8千円とするものです。

●補正の主なもの

・基金積立金(介護保険給付準備基金積立金の増額)

79万1千円増

・地域支援事業費(介護予防・生活支援サービス事業負担金の増額ほか)

96万7千円増

◆平成30年度寿都町簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)・・・原案可決

予算総額に60万円を追加し、総額を1億4千276万7千円とするものです。

●補正の主なもの

・総務費(簡易水道事業基金積立金) 60万円増

◆平成30年度寿都町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)・・・原案可決

予算総額に537万円を減らし、総額を2億3千295万8千円とするものです。

●補正の主なもの

・総務費(シークリン寿都施設管理委託料の減額ほか)

340万円減

プ更新工事費の減額ほか) 197万円減

◆平成30年度寿都町風力発電事業特別会計補正予算(第3号)・・・原案可決

予算総額から2億8千975万6千円を減らし、総額を5億5千125万7千円とするものです。

●補正の主なもの

・電気事業費(系統側蓄電池設置負担金の減額ほか)

2億8千975万6千円減

# 気軽に見に来ませんか?

## 6月に定例議会が開かれます

議会は皆さんのものです。だからこそ「1人でも多くの方に議会を見てほしい」そして「皆さんと共に、まちづくりを考えたい」ぜひ議会の傍聴しに来ませんか?



日程等、詳しいことは  
議会事務局へ  
お問い合わせください。  
(TEL 62-2511)

## 意見書可決 関係大臣等へ送付

第1回定例会では1件の意見書を可決し、関係省庁へ提出いたしました。なお、内容を要約して掲載いたします。

### 教職員を増やし長時間労働の是正を求める意見書

中央教育審議会(中教審)

は1月25日、教員の長時間労働の是正に向けた答申を決定し、文部科学省に提出しました。不要不急な業務の削減など、業務削減の足掛かりとなる内容がある程度盛り込まれましたが、長時間労働の解消に必要な教職員増が盛り込まれませんでした。

中教審の議論では、「持ち時間の上限を」「人材確保、予算確保を」と多くの委員から教職員の定数増を求める意見が出されましたが、予算を伴う抜本増は先送りされた形です。

答申は、「より短い在校時間でその効果を上げた教師に高い評価を付与する」と、「効率」や「時短」を重視する方向が打ち出されました。必要な授業準備や子供への丁寧な関わりが問

題視されることになれば、行き届いた教育の願いからも大きくずれてしまいます。

現場から聞かれる声は、教職員一人当たり「1日4コマ」授業負担という国の基準がなくなったことが、長時間労働の大本にあるとの指摘です。

教職員増なしに、現在の大幅な残業時間をなくそうとすれば、現場では無理が来ます。

よって国においては、持ち時間数の上限を定め、そのための定数改善を行うことを柱に、非正規職員の正規化と待遇改善や、学校閉庁などで、教員の夏休みや自主的研修の権利を保障するよう強く求めます。

(提出先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

ここが聞きたい

# 一般質問

第1回定例会での一般質問では1名の方から2項目について質問がありました。

幸坂 順子 議員

## 財政 消費税増税と幼児教育・ 保育の無償化について



### ■質問

安倍政権は、昨年12月28日に関係閣僚会議で、2020年度に実施する予定だった幼児教育の無償化を、2019年10月に前倒しすることを決め、現在行われている通常国会で審議されます。  
無償化の財源は消費税が充てられます。  
国会の審議はこれからですが、10月から実施された場合無償化によって起こる寿都保育園の問題点について町長の見解を伺います。

無償化による新たな負担軽減の恩恵は、比較的所得の高い層に偏ることになります。  
低所得者では増税による負担が無償化の配分を上回り、負担軽減どころか負担増になります。  
この点について町長のお考えを聞きたいと思えます。  
次に、給食費の負担の問題です。  
まず、寿都保育園の給食はどのように提供されているのかを伺いたいと思えます。

無償化される保育料より給食費の方が高く、逆に負担増になる場合もあるのではないのでしょうか。  
独自に給食費を減免する措置も必要があると思えますが、いかがでしょうか。  
3点目は、市町村の負担が増える問題についてです。  
初年度は無償化の財源はすべて国が負担すると言っております。  
2年目からは公立保育所はすべて市町村の負担となり、その費用は基準財政需要額に算入され、地方消費税の増税分で足りない分は地方交付税措置が行われるということですが、これで、町の負担は100パーセント措置されるのかどうかという点です。その場合、今、町独自で行ってきた軽減、負担の軽減措置は浮くことになるのでしょうか、その点も伺いたいと思えます。

幼児教育の無償化による負担軽減を行うとともに、生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の推進を図るものです。  
制度の内容ですが、保育園を利用する3歳から5歳の、すべての子供たちの利用料を無償とし、3歳未満児につきましては、住民税非課税世帯を対象に無償化にするとしております。  
また、食材料費は、実費分として無償化の対象外とし、国の基準としては主食分3千円、副食分4千500円を徴収することとしております。  
ただし、生活保護世帯、住民税非課税世帯、多子世帯等、これまでも保育料が無償化されているところについては、引き続き副食費を免除することとしております。

また、新たに年収360万円未満相当世帯にも拡充し、副食費の免除を行うものとされております。  
現在、保育料につきましては、所得に応じた料金となっており、国の基準より低く設定し、3歳未満では6千750円から8万3千200円、3歳以上では4千500円から6万1千600円としており、このたびの無償化においては、高所得の方が金銭的恩恵を受けやすくなっている状況ですが、消費税の引上げは全国的な問題であり、引上げに伴う増税と無償化の配分については、本町のみに当てはまるものではないと考えます。  
また、保育園の給食につきましては、今年度より完全給食となり全園児に対し主食及び副食を提供してまいります。

本町の学校給食費は、小学校が4千300円、中学校が5千200円となっていることから、対象世帯には主食費の町費負担も含め、学校給食との整合性を保った設定を検討する方針であります。  
無償化の財源につきましては、初年度臨時交付金という形で国より交付され、次年度以降は交付税措置とされておりませんが、交付税算定方法は複雑であり、詳細については示されていないことから、多子世帯の独自軽減措置との比較は非常に難しいものと捉えております。

### ■再質問

保育の無償化は消費税の原資ということで、いろいろ矛盾も起こってきているわけですが、今、町長がおっしゃっていましたように、二号認定、3歳以上の保育料ですと非課税世帯は4千500円になるわけですから、生活保護世帯は保育料なしです。無償化にしてもそ



んなに恩恵がないという  
か、階層が上がるにした  
がって保育料も高くなりま  
すので、無償化の恩恵があ  
るんですけれども、低所得  
者は無償化の恩恵が少な  
く、更に、消費税増税とい  
う逆進性の高い消費税増税  
による生活費の負担増とい  
うことで、本当に低所得者  
にとっては、あまり恩恵が  
なく負担も多いということ  
で、格差が広がる政策の一  
つかなというふうに思っ  
ております。

ただ今、伺  
いました給食  
費のほうは軽  
減されるとい  
うことので  
で、その分  
については、  
ぜひそのよ  
うにしてい  
たいと思いま  
す。

あと、町の  
負担軽減が、  
100パーセント  
措置されるか  
どうかとい  
うことが、ま  
だつきりし  
ていないわけ  
ですけれども、  
公立保育園の  
場合は100パー

あ、町に  
なると  
いうこと  
で、保  
育園の  
民営  
化が促  
進され  
るので  
ないか  
という  
ことも  
、一つ  
心配さ  
れてお  
ります  
ので、  
その辺  
はぜひ  
、きち  
んと対  
応して  
いただ  
きたい  
と思っ  
ます。



●町長  
無償化に絡む独自軽減を  
更なるという御意見ですけ  
ども、全体的に国の制度  
また町でできるものでは  
、できないものではない  
という、これは、10月制  
度改正があるまでの期間が  
ございますので、町の方  
で、先ほども御説明したよ  
うに、なるべく保護者の皆  
様方に、この軽減があり  
たかつたねと言われるよ  
うな形でできたらいいな  
と、まだ具体的にこうし  
ますと

●町長  
というのは、まだ出てお  
りませんので、ただ、幸  
坂議員御存知のように  
、京都府では、幸坂議員  
御存知のように、京都府  
財政豊かな町ではござい  
ませんので、何かから何  
まで面倒見というわけに  
はいきませんので、この  
点についは御理解願いた  
いと思っております。

### 幸坂 順子 議員 医療 高性能のエコー導入で 「すい臓がん」の早期発見を

■質問  
「すい臓がん」というのは、  
不治の病と言われていま  
す。

死亡率が大変高いとい  
う、「すい臓がん」は発見  
されにくく、発見された時  
には手遅れという大変難  
しいがんです。

その「すい臓がん」がエ  
コー検査によって早期発見  
できることが、最近、分  
かりました。  
「がん」が1センチ以下

の超早期で見つかった場  
合、その多くが転移もなく  
5年相対生存率は80パー  
セントということでは  
町内でも、「すい臓がん」  
で亡くなられた方が何人  
も居られます。

診療所に高性能のエコー  
を導入することで、すい臓  
ばかりでなく、ほかの臓器  
も更に精度が高い検査が  
期待できます。

導入を検討していただき  
たいと思いますが、いかが  
でしょうか。

●町長  
高性能エコー導入による  
「すい臓がん」の早期発見  
についての御質問ですが、  
すい臓は胃の後ろ側にあ  
り、食物の消化を助ける  
すい液と血糖値調節などの  
ホルモンを産生する臓器  
で、日本では毎年3万人  
以上の方が、「すい臓がん」  
で亡くなっていると  
言われております。

「すい臓がん」発症の危  
険因子としては、慢性す  
い炎、胆石症、糖尿病、喫  
煙、遺伝、生活習慣等が  
言われておりますが、「がん」  
になる原因や習慣につ  
いては詳しく分かってお  
らず、早い段階では特徴  
的な症状はなく、また身  
体の奥深くにできるた  
め、「がん」が発生しても  
早期の内見つけるとい  
うことは非常に難しい  
病気と言われてお  
ります。

診療所の所長に聞いたと  
ころ、「すい臓がん」に限  
らず、一般的な消化器症  
状で医療機関を訪れた  
患者には、エコー検査  
や内視鏡、胃のレント  
ゲン検査などを行  
って、消化器の病気が  
ないか調べるのが一般  
的ですが、エコー検査  
で異常があれば次の  
検査を行います。



常がはつきりしない場合  
も、症状や血液検査の結果  
で、病気の可能性があれば  
CT検査やMRI検査など  
を実施することです。

診療所の医療機器等の更  
新や整備に当たっては、地  
域の一次医療を担う役割  
の中で、必要な医療機器  
を現場の医師や医療スタッ  
フの意見等をうかがった上  
で、今までも診療所開設  
に必要と判断を確保して  
まいりました。

現在、診療所には腹部等  
を検査するエコーは1台  
ありますが、8年ほど経過  
した機器で、ほかの医療  
機器更新との優先度により  
変更はありますが、来  
年に機器更新を計画して  
いる状況です。



ことなく、医師等の人材や環境を持続的に確保していくためには、それぞれの医療機関の役割を認識し、広域的な連携の中で診療所としての一次医療の役割を、経営の安定も含めてしっかりと果たすことが重要と考えております。

なお、診療所の診察や検査において医師が必要と判断されれば、いつでも適切に必要な検査が受けられるよう、引き続き関係医療機関と緊密な連携を図ってまいりますので、御理解をお願いいたします。

#### ■再質問

エコーの問題ですけれども、先日、全国「がん」登録の初の速報が発表されました。

北海道は、2016年の都道府県別の「がん」全体の罹患率を見ると、全国で4番目に罹患率が高い。そして、部位別に見ても、「すい臓がん」、「肺がん」もすごく高いんですけれど、「すい臓がん」は、47都道府県の中で北海道は1位になっています。

人口減少や高齢化が急速に進む中で、地域住民の医療環境を著しく低下させる

「がん」を何とか早期発見する方向でしていくと、守れる命がたくさんあるのではないかと思います。

広島県の尾道市では医師が、個人医師ですけれど、そのエコーの機械を使って「すい臓がん」を超早期発見して、生存率を全国の約2倍に高めているそうです。

エコーの検査で小さな「がん」というのは見えないんですけれども、「すい臓がん」になっていくというサインが見られるということです。

そのサインを経過観察して早期発見につながるというふうに言っております。

これがやっぱり高性能のエコーでないと、なかなか、サインの発見ができないということなので、ぜひ診療所でもそれを導入していただくと、ほかの検査にも役立つっていくのではないかとこのように思っております。

そういうことで、導入を検討していただきたいと思うのですがいかがでしょうか。

#### ●町長

このエコーの関係、先ほども御説明したように民間

であれば、その民間の目的と言いますか、そこを特化してやるというところは民間にはできるかもしれないけれども、私どものこの一次医療というのは、原点特化してということじゃなくて、もし、一次では厳しければ二次、三次とつなぐということが一番大事な診療所の役割でありますので、住民の皆様にはしっかりと定期健診を行う、こ

こを徹底を図ることによって、この「すい臓がん」の発見もできるように、そういうシステムを機器の導入よりも、やはり皆さんの健康に対する意識の向上、そこに力を入れてまいりますというふうに考えております。

#### ■幸坂議員

エコーの問題ですけれども、一次医療の段階で見つけられれば本当に「すい臓がん」の場合は、超早期発見ということが出来ます。ある程度、症状が出てからということでは、もう遅くなるのではないかなということでも今回、このような質問をいたしました。

その点を、ぜひ理解していただいて検討していただけたらと思っております。

## 平成31年第1回臨時議会

平成31年第1回臨時議会は2月12日に招集され、会期を1日と定め、補正予算1件と単行議案1件を審議し、同日閉会しました。

#### 【補正予算（専決処分）】

##### ◆専決処分の承認

（平成30年度寿都町一般会計補正予算「第9号」）

- ・原案可決
- ・予算総額に1億5千万円を追加し、総額を58億5千万円とするもの

#### ●補正の主なもの

- ・総務費（ふるさと応援寄附金特産品取扱等委託料ほ

か）1億1千70万円増

- ・商工費（地域産業振興事業補助金）3千280万円増

#### 【単行議案】

##### ◆北海道市町村総合事務組合規約の制定並びに廃止

- ・原案可決

北海道市町村総合事務組合において、組織する一部の加入団体が地方自治法上、構成団体とすることができないため、事務の受託が可能とする規約の制定と現行規約の廃止を行うものです。



## 総務常任委員会所管事務調査を実施

第4回定例会において承認された、総務常任委員会の町内所管事務調査を1月9日に開催し、寿都町放課後児童クラブ、公設民営塾の運営状況等について調査を行いました。

調査結果としては両施設とも完成度が高く、事業運営に期待が持てるものと確認いたしました。

また、人の出入りが多い施設となったので、カメラ設置等を含め交通安全等の検討をお願いいたしました。



放課後児童クラブ



公設民営塾



## 議会日誌

平成31年1月23日以降

### 2月

- 12日 第1回臨時会・全員協議会
- 13日、14日 後志町村議会議長会定期総会（札幌市 小西議長）
- 19日 例月出納検査（沢村監査委員）
- 20日、21日 北海道町村等監査委員協議会定例大会（札幌市 沢村監査委員）
- 22日 国保運営協議会（小西議長）
- 24日 道議会議員 村田のりとし 新春の集い（札幌市 小西議長）
- 25日 北海道町村議会議長会70周年記念式典（札幌市 小西議長）
- 28日 議会運営委員会（木村親志委員長、沢村副委員長、山本委員、木村眞男委員、石澤委員、小西議長）
- 南部後志衛生施設組合議会 第1回定例会（小西議長、木村眞男議員）
- 南部後志環境衛生組合議会 第1回定例会（黒松内町 越前谷議員）

### 3月

- 1日 寿都高校卒業式（小西議長）
- 3日 美谷町内会合併設立総会（小西議長）
- 5日 平成31年第1回定例会（1日目）・全員協議会

- 7日 第41回寿都町スポーツ表彰式 (小西議長、ほか議員多数)
- 10日 鈴木直道後援会 事務所開き (札幌市 小西議長)
- 11日 平成31年第1回定例会 (2日目)
- 12・13日 平成31年度予算特別委員会
- 15日 寿都中学校卒業式 (小西議長ほか)  
平成31年第1回定例会 (3日目)
- 19日 潮路小学校卒業式 (小西議長ほか)
- 20日 寿都小学校卒業式 (小西議長ほか)  
寿都町教育関係三者合同送別会 (小西議長)
- 25日 例月出納検査 (沢村監査委員)  
岩内・寿都地方消防組合議会 定例会 (岩内町 石澤副議長)
- 26日 寿都水産加工業協同組合第46回通常総会 (小西議長)
- 28日 寿都町漁業協同組合第54回通常総会 (小西議長)  
後志教育研修センター組合議会 (倶知安町 沢村議員)
- 29日 村田のりとし 出陣式 (岩内町 小西議長)

#### 4月

- 2日 寿都町教育関係三者合同歓迎会 (小西議長)
- 5日 寿都小学校・寿都中学校入学式 (小西議長ほか)
- 6日 潮路小学校入学式 (石澤副議長ほか)
- 8日 寿都高等学校入学式 (小西議長)
- 15日 寿都神社祈年祭 (小西議長)



第40回スポーツ表彰式



平成31年第1回定例会



寿都小学校入学式



潮路小学校入学式